

議員提出第 3 号議案

通学路等の危険なブロック塀等の安全対策を求める意見書

上記の議案を提出する。

平成30年12月18日

提出者	府中市議会議員	市	川	一	徳
賛成者	〃	稲	津	憲	護
	〃	赤	野	秀	二
	〃	西	宮	幸	一
	〃	杉	村	康	之
	〃	加	藤	雅	大
	〃	遠	田	宗	雄
	〃	比留間		利	蔵

## 通学路等の危険なブロック塀等の安全対策を求める意見書

平成30年6月18日に発生した大阪府北部地震では、塀の倒壊により残念ながら尊い命が失われた。

その後も、大型の台風の本州縦断によりブロック塀等の倒壊による被害が発生するなど、過去に類のない災害が続いている。

府中市においては、市議会から市及び教育委員会に対し、危険なブロック塀について緊急的に学校及び通学路点検を実施するよう対応を要望した。学校施設においては、ブロック塀や万年塀など順次点検の上、改修・改築を進めている。

しかしながら、通学路などに面した主に個人所有のブロック塀等については、現在も危険な状態のものも多く、首都圏や多摩地域を襲う直下型地震や台風などを想定しさらに災害に強いまちづくりのためには、早急な対策を図る必要がある。

よって、府中市議会は、国会、政府及び東京都に対し、次の事項を強く要請する。

- 1 ブロック塀等の倒壊による被害を防止し、市民の安全・安心を確保するため、民間のブロック塀等の改修・撤去・新設等にあたり補助制度を新設すること。
- 2 新設する塀については、安全性の観点から、軽量で透過性のある素材を使用するよう誘導策を講ずること。
- 3 新設する塀については、森林保護・林業の活性化の観点から、国産木材（特に多摩産材等）を使用した木塀の設置推進を図るため、設置補助の対象とすること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成30年12月18日

議 長 名

(あて先) 衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、国土交通大臣、  
東京都知事